

寸鉄

大阪で損害保険(損保)産業に従事する人や従事してきた人たちでつくる「大阪損害革新懇」がニュース2021年秋季特集号を発行した▼「あなたの行動が、あなたの一票が社会を、職場を変える」と、総選挙での投票を呼び掛けるリーフレット形式のもの▼「命優先の政治へチャンジ」のページでは、コロナ禍で浮き彫りになっている、医療体制のもうさに言及。それが長年の自民党政治と、大阪

では維新政治によつてもたらされたことを情報提供し、医療体制を再建する政治への転換を、読者と共に考える内容だ▼「国民のための損害産業を」では、相次ぐ自然災害で保険金が膨らみ、火災保険料が引き上げられ、23年度以降は危険度により水災保険料に細かな地域差が導入されようとしていることを紹介。損害各社のもうけども、優先ではなく、適正・適切な保険金支払いなど、顧客本位に切り換えてこそ、損害産業の

さらにパンデミックの体験を通じて、これまで遠い存在だった政治が命と暮らしにとつて身近なものになり、さまざま分野で人々が声を上げ始め、野党の共闘が進んでいると強調している▼「不安、苛立ち、怒り、なにより希望を力に変えて、一人ひとりの人間の尊厳を大切にする新しい政治を作りましょう」と大阪損害革新懇。国民運動の中でも政治の転換を求める多彩な取り組みが広がつていい組で必ず実らせよう。